

件名	トンネル内の重量構造物の点検結果について	部局名	県土整備部
----	----------------------	-----	-------

1 トンネル内の重量構造物の状況

重量構造物（ジェットファン、トンネル情報板、排気装置）を有するトンネル一覧

路線名	トンネル名	延長	トンネル附属物		管理者
国道140号	雁坂トンネル	6,625	ジェットファン 26基	トンネル情報板 17基	道路公社
国道140号	大蔵経寺山トンネル	1,856	ジェットファン 5基	トンネル情報板 6基 排気装置 1基	山梨県
国道141号	七里岩トンネル	584	ジェットファン 6基		〃
国道300号	波高島トンネル	742		トンネル情報板 1基	〃
国道411号	一之瀬高橋トンネル	253.5		トンネル情報板 1基	〃
市川三郷身延線	新割石トンネル	802	ジェットファン 7基	トンネル情報板 1基	〃
韮崎増富線	塩川トンネル	593		トンネル情報板 2基	〃
山中湖忍野富士吉田線	鳥居地トンネル	757		トンネル情報板 2基	〃
富士河口湖芦川線	若彦トンネル	2,615		トンネル情報板 3基	〃
四尾連湖公園線	帯那トンネル	359		トンネル情報板 1基	〃
古閑割子線	照坂トンネル	230		トンネル情報板 1基	〃
国道139号	深城トンネル	289		トンネル情報板 1基	〃
国道139号	白草トンネル	374		トンネル情報板 1基	〃
四日市場上野原線	新天神トンネル	605		トンネル情報板 1基	〃
都留道志線	鍛冶屋坂トンネル	133		トンネル情報板 1基	〃
河口湖精進線	新寺崎トンネル	357		トンネル情報板 1基	〃
原浅尾韮崎線	神戸トンネル	303		トンネル情報板 1基	〃

合計 17トンネル

ジェットファン 44基、トンネル情報板 41基、排気装置 1基

2 点検状況

12月7日に国交省から、トンネル内の道路附属物等の一斉点検について示されたことから、県管理トンネルのジェットファン、トンネル情報板等の重量構造物について、点検を実施した。（県管理のトンネルは130本）

■期間 12月11日（火）～25日（火）

※今年度、既に点検済みの次のトンネルはその結果を記載している。

- ・雁坂トンネル12月4日（ジェットファン）
- ・七里岩トンネル11月19、20日（ジェットファン）

■点検体制 県職員及び専門業者

■点検内容 アンカーボルト・ナット、継手等の部位を中心に、近接目視及び打音・触診等により道路附属物等の損傷や異常の有無を確認。

3 点検結果

■重量構造物を固定しているアンカーボルト全1,082本のうち、深城トンネルのトンネル情報板のアンカーボルト1本に異常（脱落）が発見された。

○深城トンネル

・点検作業をしたところ、トンネル情報板を固定しているアンカーボルト1本が脱落した。

（情報板は2つの固定金具で支えられており、それぞれをアンカーボルト4本で固定。全8本）

・他の7本のアンカーボルトについては、異常はなかった。

・構造物にガタつきはなく、安定していた。

・補修のためトンネル情報板は取り外した。

○他の16トンネルにおいて、異常は見られなかった。

4 安全性について

○深城トンネル

・アンカーボルト1本に異常（脱落）が認められたが、耐荷上の安全は確認された。

・固定金具や構造物にガタつきはなく、安定していた。

・以上のことから、直ちに落下に繋がるものではないと判断している。

【参考】耐荷上の安全の確認について

・アンカーボルトの強度は、トンネル情報板を支えるために必要な強度の数倍あり、十分な余裕があることから、安全であると判断した。

5 今後の対応

○深城トンネルの情報板については、脱落したアンカーボルトを復旧し、トンネル情報板を再設置する予定。

○重量構造物以外の道路附属物等については、県管理トンネル全てについて本年度内に点検を行う。

○今後、県管理の全てのトンネルについて新たに点検計画を策定し、定期的に点検を実施する。

※ 問い合わせ先 県土整備部 道路管理課 電話055-223-1695